

2009～2010年度 水戸ロータリークラブ

千波湖浄化への取り組み

本年度、水戸ロータリークラブでは「水」をテーマに「千波湖の浄化」に取り組んでいます。市民に愛され・市民が集い・市民が楽しみ・市民が誇れる千波湖であってほしいと誰もが願います。そのためには、何よりも先ず千波湖の水がキレイでなくてはなりません。

では現在、千波湖の浄化プランはどのようになっているのでしょうか。残念ながら決定打に欠けると言わざるを得ない状態だと感じています。そしてこのような状況が続けば、更に汚染が進行するのではないのでしょうか。環境省の水環境総合情報サイトに全国の湖沼の水質ベスト5・ワースト5が掲載されています。北浦がワースト2位にランクされていますが、実は千波湖が北浦以上に汚れているということはあまり知られていません。

こういった状況を打破するためには、今こそ市民と行政とが協働して「千波湖の浄化」に全力で取り組むことが重要です。私たちは、「千波湖の浄化」へ向けた具体的な計画をつくり、そして実践していくために、「千波湖浄化シンポジウム」を企画開催し、その中でさまざまな千波湖浄化のための提案をしていきます。

水戸ロータリークラブとしての具体的な提案は以下のようなものです。

1. 仮称「千波湖水質浄化協議会」の設置。
千波湖の水質浄化へ向けた市民と行政と協働の、これまでに無い新しいシステムの「協議会」を設置し、市民の声とやる気を結集し、より具体的に効果的な計画づくりとその実践活動を行う。
2. 仮称「千波湖水質浄化基金」の創設。
さまざまなイベント等に基金箱を設置し基金を募るなど、その他助成金や寄付をも募り、仮称「千波湖水質浄化基金」を創設し、仮称「千波湖水質浄化協議会」の計画づくりや実践活動で基金を活用する。

その他、いくつかの提案をする予定です。

水質浄化の専門的・技術的な提案は、私ども社会奉仕委員会のアドバイザーをしていただいている、学識経験者のお二人からという役割分担をしておりますので、私たちは主に「まちづくり」の視点からの提案をしていく考えです。

そして当日は、以下の内容でパネルディスカッションを開催します。

水戸市制施行120周年記念事業
「千波湖浄化シンポジウム」

日時 平成22年2月27日（土）

午後 1 時受付 1 時 3 0 分開会
場所 水戸市総合教育研究所
水戸市笠原町 県庁近く
主催 水戸ロータリークラブ
後援 水戸市

1. 開会
2. 水戸ロータリークラブ会長挨拶
3. 基調講演 「千波湖浄化へ向けて」
水戸市長 加藤浩一氏
4. パネルディスカッション
パネラー
茨城大学 農学部地域環境化学科 准教授・農学博士 加藤亮氏
茨城県環境アドバイザー（自然環境部門）
（社）茨城県公害防止協会 環境事業部調査企画課 課長 川島省二氏
水戸商工会議所 青年部 会長 船橋範行氏
水戸ロータリークラブ 会長 大久保博之氏
コーディネーター
水戸ロータリークラブ 社会奉仕委員会 委員長 桜場誠二氏
5. 閉会

この事業での提案を皮切りに、「千波湖の浄化」へ向けた新しいシステムが生まれ動きだすことで、美しい水が甦る。

そのために私たち水戸ロータリークラブは、提案後も一市民団体として参画し、役割を全うしていきます。

今後とも皆様のアドバイスをよろしくお願いいたします。